

令和5年度 第7号

# ぼらんていあ だより

No.425



## 市民公開講座

# 災害ボランティアコーディネーター フォローアップ研修を開催します

毎年、全国各地で地震や水害などの災害が発生しています。被災地では、復興支援や被災者の自立の支援を行うため、ボランティアの受け入れや支援を行う災害ボランティアセンターが開設されます。本研修では、災害ボランティアセンターの役割を知っていただくとともに、災害時に求められる自助・互助、または受援力の向上を目的に開催します。

さらに災害ボランティアコーディネーターのスキルアップのための研修としても開催します。

日時 令和5年12月2日(土) 午前10時~正午  
場所 産業文化センター多目的ホール

講師 高橋良太氏



全国社会福祉協議会勤務。全国ボランティア・市民活動振興センター長。

中越地震、能登半島地震、中越沖地震、東日本大震災など災害支援に携わる中、地域福祉部長就任後も熊本地震の災害対応、これまでに土砂災害含め、2018年7月の広島豪雨、2019年の台風19号による被害など、さまざまな災害支援に携わられています。

災害時に各自治体で立ち上がる災害ボランティアセンターに対し、全国社会福祉協議会としてバックアップ、支援業務に関わられています。

### 申込期間

11月6日(月) 午前9時から

11月25日(土) 午後5時15分まで

### 申込方法

電話・ファックス・Eメールのいずれかで  
豊田市社会福祉協議会ボランティアセンターへ  
申し込みをお願いします。



令和5年6月、河川の氾濫で浸水などの被害があった岡崎市の家屋。母屋の土台がえぐれ配管がむき出しになっている。

被災地へは多くのボランティアさんが入ります。現地でのコーディネーターには多面的なスキルが要求されます。あなたもこのチャンスを逃さず参加しよう！

↑ 令和5年6月台風2号に伴う豪雨災害被災地での社協被災地支援ボランティア活動の記録写真より引用

※ 詳細はボランティアセンターへご連絡ください  
(4面下部に記載)



## 自治総合センター コミュニティ助成事業の紹介

宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり、地域文化への支援や地域の国際化の推進及び活力ある地域づくり等に対して助成が行われます。

### 助成対象と金額

地域づくり助成事業

ア. 共生の地域づくり助成事業

1000万円まで。ただしソフト事業は500万円まで。

イ. 活力ある地域づくり助成事業

200万円まで。

※ 助成額は助成事業1件につき10万円単位（10万円未満切り捨て）

### 申込方法

申請書（指定様式）とともに必要書類を提出

### 募集形態

令和6年4月1日(月)から令和7年3月31日(月)までに完了できるもの

◎問合せ先◎ 一般財団法人 自治総合センター  
〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目3番2号  
内幸町東急ビル 13階  
TEL 03-3504-0841 FAX 03-3504-0872



※申請に関する詳細は上のQRコードからサイト内をご覧ください。



## ボランティアセンターの対応事例

### ～ 好きなことを魅力あるボランティア活動に ～

#### きっかけ

この「ぼらんていあだより」には定番の「クイズコーナー」があります。その回答の応募は毎号多くの読者からハガキで寄せられます。ある日、応募ハガキをまとめていると、手描きのイラストの入った一通のハガキに目が留まりました。

#### ボランティアセンターの対応等

さっそくハガキの連絡先に問合せ、イラストについてお尋ねしたところ「言葉だけだと硬いから絵を添えると気持ちが和らぐ」「コミュニケーションのひとつとしていいものですね」とのことでした。

その後、ご本人からのご厚意でさまざまなイラストをご提供いただきました。これからの「ぼらんていあだより」で掲載していく予定です。作者名は「かんちゃん」に決まりました。

#### 今回の事例から…

自分の好きなことが、誰かの役に立つ、誰かを笑顔にさせるって素晴らしいことですね。

ボランティアセンターではあなたの特技を求めています。専門家でなくていいんです。ずっと続けてきた好きなことでボランティアデビューしてみませんか？



絵：かんちゃん



## 社協登録ボランティアグループ紹介！

今回は「グリーンカフェ」担当者、<sup>まちどり</sup>待鳥祐加さんにお話をうかがいました。

### 活動日、活動場所、活動内容について教えてください。

高橋町のJAあいち高橋テラスで、隔月\*第4火曜日午前10時から認知症カフェを開催しています。

この「グリーンカフェ」は認知症の方だけでなく、お茶菓子代200円でどなたでも参加いただけます。

※今年度は2、3ヶ月に1回、来年度からは毎月開催予定。

### 活動を始めたきっかけを教えてください。

地域包括支援センターくらがいき様から「認知症カフェをやりませんか」と声がかかったのがきっかけです。認知症サポーター養成講座を受講した会員で、令和4年5月から始め、現在は23名がボランティアとして活動しています。

### どんな時にやりがいを感じますか？

お口の体操をしたり、ピアノ演奏会や腹話術グループを招いたり、毎回違う内容でみんなで同じことをして時間を共有します。カフェタイムでは、話を聞き、また聞いてもらうことで新しい出会いや発見があります。参加者が楽しそうに過ごされたり、笑顔で「また来るよ」と言ってもらえることも会員のやりがいとなっています。

### 一言コメントをお願いします！

次回のグリーンカフェは11月28日(火)に、「かくし芸大会」を開催しますので、皆様ぜひご参加ください。

### 【問い合わせ】

JAあいち豊田組合員振興課 87-1101  
地域包括支援センターくらがいき 80-1244

## JA あいち豊田 助け合いの会 グリーンカフェ



参加者の歓声が聞こえそうですね。

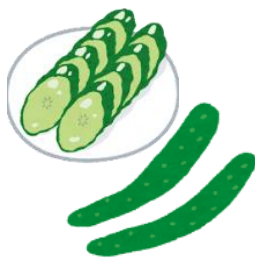


【認知症カフェとは？】  
介護に携わる人だけでなく、地域住民、専門家など誰でも気軽に集える場所です。

## クイズコーナー

問 野菜はどれでしょう？

- ① 山査子
- ② 薔薇
- ③ 胡瓜
- ④ 仙人掌



はがきにクイズの答えと必要事項を**全て**ご記入の上応募してください。クイズの正解者の中から抽選で3名の方に「500円分の図書カード」をプレゼントします。

63 〒471-0877

豊田市錦町 1-1-1

豊田市社会福祉協議会

ボランティアセンター  
「クイズコーナー」係

- ①クイズの答え
- ②氏名
- ③郵便番号・住所
- ④電話番号
- ⑤年齢
- ⑥職業
- ⑦「ぼらんていあだより」の入手方法
- ⑧「ぼらんていあだより」で取り上げてほしい内容、ご意見・ご感想など

第5号の答え：薬

今号の答えは第8号で♪

当選発表は賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます

11月30日(木) 締切(当日消印有効)

毎月定期開催♪

# 使用済み切手・ベルマーク・発送作業 ボランティア活動!

豊田市福祉センター3階交流コーナーでは様々な活動を行っています。  
どなたでも予約なしで参加できます。

## 使用済み切手&ベルマーク整理作業

(使用済み切手の周りを切る作業、  
ベルマークを切り取り仕分ける作業)

毎月第1木曜日あるいは金曜日  
午前10時～正午

★12月7日(木) ★1月11日(木)

## ぼらんていあだより発送作業

(たよりを折って封筒に入れる作業)

毎月中旬～下旬(曜日不定)  
午前10時～正午

★11月24日(金)

★12月21日(木)

## 「ボランティア活動」を知ろうシリーズ③

ボランティア未経験者からの質問です

このシリーズは社協が学校で  
開催する「ボランティア講座」  
で提供する資料を記事にまとめ  
たものです。

# ボランティアってどんなことするの？

例えばこのような答え？

専門的な知識を持っている人が  
無償で何かをする

地元の中学生や地域住民  
を募って200人規模の  
山林清掃活動!

大変な状況下の人の  
ために何かをする

未来を担う子どもたちの  
ためにできることは何か  
考え実行する

名古屋ドームで  
ビッグイベントのお手伝い!



…時間も労力も使ってスゴイ!  
…ボランティアって特別なことをするのね!?  
…それが、ボランティア?…大変そう…



## あなたならどんなふうに答えますか？

ヒント 素朴に考えてみよう!

次号でステップアップ♪

□ ■ ぼらんていあだよりに関するお問合せ ■ □

社会福祉法人 豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター (豊田市福祉センター2階)  
〒471-0877 豊田市錦町1丁目1番地1 ※日・月曜日、祝日はお休みです。

電話 (0565)31-1294 FAX (0565)33-2346 メール vc@toyota-shakyo.jp

ホームページ <https://vc.toyota-shakyo.jp/>



「ぼらんていあだより」の発行には共同募金の配分金が使われています。

発行日 令和5年9月28日

(社福) 豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター

ホームページ

